



## ジャガー・ルクルトが、2024年5月のロンドン・クラフト・ウィークで クラフトマンシップの支援を表明

- ホモ・ファベール・フェローシッププログラム期間中に制作された20点のオブジェが、5月14日から18日までロンドンのクロムウェルプレイスで展示されます
- クラフトマンシップの祭典に合わせ、ジャガー・ルクルトは、ロンドンのオールドボンズストリート13番地に構えるブティックで時計製造の専門技術を披露します

ロンドンで開催される工芸に特化したウィークの期間中、ミケランジェロ財団はジャガー・ルクルトが支援する教育プログラム、第1回ホモ・ファベール・フェローシップに参加した20組の職人の作品を展示します。

教育プログラムでは、ESSEC ビジネススクールによるクリエイティブで企業家精神にあふれる1ヶ月のコースの後、フェローはペアを組んだ熟練職人の工房で6ヶ月を過ごしました。彼らが拠点にしたのは、アイルランド、ポルトガル、スペイン、ギリシャ、フランス、イギリスにわたりました。

創造性はもちろんのこと、何よりも知識と職人技の伝承こそが、共に働き、協力し合って過ごした数ヶ月間の中心といえるものです。2人1組で職人が制作した20点のオブジェは、5月14日から18日までロンドンのクロムウェルプレイスで展示されます。陶器、テキスタイル、寄木細工、石造彫刻、銀細工、羽細工、かご細工など、さまざまな手工芸や技法をご覧いただけます。

クラフトマンシップの祭典に合わせ、ジャガー・ルクルトは、ロンドンのオールドボンズストリート13番地に構えるブティックで時計製造の専門技術を披露します。

2024年5月15日と16日には、レベルソのケースに施されるエナメル加工技術をご覧いただけます。1931年に誕生したレベルソは、唯一無二の回転式ケースを備えており、ジュウ渓谷にあるジャガー・ルクルトのマニュファクチュールで熟練の職人が、裏蓋にエングレービングやエナメル細工を施すことで、パーソナライゼーションができるウォッチです。



## ホモ・ファベール・フェローシップ 2023

第1回ホモ・ファベール・フェローシップに参加した20組の熟練職人とフェローは、ロンドン・クラフト・ウィークにて共同制作作品を展示します。

### アイルランド

陶器：マイク・バーン&ノエル・ドネラン（ファン・デル・ケレン・ロゲラン学校、ベルギー）

銀細工：シェーマス・ジル&クレア・ムーニー（アルスター大学、アイルランド）

キャビネット製作：ステファン・オブライアン&リチャード・バトラー（アトランティック工科大学、アイルランド）

家具製作：サーシャ・サイクス&ジャクソン・バーン（ダン・レアリー・インスティテュート・オブ・アート、デザイン&テクノロジー、アイルランド）

### フランス

自転車組立：セバスチャン・クレイン&トム・エヴン（エコール・ブール、フランス）

金属細工およびエングレービング：セドリック・ランバレー&レアンドレ・ル・バイユ、（エコール・エスティエンヌ、フランス）

羽細工：ジュリアン・ヴェルムラン&マテオ・ローラン（国立高等装飾美術学校、フランス）

### ギリシャ

ジュエリー製作：アキス・グーマス&カロロス・ヴィラキオティス（アートジュエリースクール、ギリシャ）

陶器：ヤニス・ゾイス&ショクルク・ラヒモフ（カモリディン・ベゾド・インスティテュート、ウズベキスタン）

石造彫刻：トム・フォン・ケネル&クララ・クジャティ（エコール・ブール、フランス）

### ポルトガル

石造彫刻：アルジーラ・アントゥネス&コランタン・フォセモ（職人・芸術家組合、フランス）

テキスタイルデザイン：ヴァネッサ・バラガオ&ヤロスラヴァ・シュクラット（デュペレ応用美術学校、フランス）

かご細工：イザベル・マルチンス&アルバ・フェルナンデス・カストロ（マッサーナ美術学校、スペイン）

飾り棚製作：トマス・ヴィアナ&ソライア・サンタ（リカルド・エスピリト・サント・エ・シルバ財団、ポルトガル）



木彫刻：アンドレイア・アルグデス&マヌエル・ピント（リカルド・エスピリト・サント・エ・シルバ財団、ポルトガル）

#### スペイン

エングレービング：ダン・バンヴェニスト&ギジェルモ・ガルシア（アルテディエス学校、スペイン）

金糸刺繍：ホセ・ルイス・サンチェス・エスポージト&ゴンザロ・ガルシア・クエバス（ドロレス・ソペーニャ職業訓練センター、スペイン）

テキスタイルデザイン：カミラ・プヤ・デ・アルコス&ソフィア・ラウセロ（マッサーナ美術学校、スペイン）

金属加工：ラモン・レクエロ・イバネス&デビッド・ゴンザレス パリラ（ラモン・レクエロ鍛冶学校、スペイン）

#### イギリス

テキスタイルデザイン：ニコラ・クリフ&エミリー・クリドル（エディンバラ大学、英国）



---

#### ジャガー・ルクルト - ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™

1833年以來、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ渓谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™として知られるマニュファクチュールは、1,400を超えるキャリバーの制作と430以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190年にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。時代を超え、常に時と共にあります。180種類もの専門技術がひとつ屋根の下に集結したマニュファクチュールは、その技巧に、デザインの美しさを独特で控え目な洗練を組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。

[jaeger-lecoultre.com](http://jaeger-lecoultre.com)

---

#### ミケランジェロ財団について

ミケランジェロ財団のクリエイティビティ&クラフトマンシップ部門は、ジュネーブに本拠を置く非営利団体で、より人間的で包括的、持続可能な未来を促進することを目的として、世界各国の同時代の職人たちを支援しています。この財団は、工芸とより幅広いアートおよびデザインの世界とのつながりに注目を集めることを目指しています。その使命は、工芸に対する日常的な認知度を高め、次世代が専門的な職業を得るための道としての実現可能性を高めることで、クラフトマンシップとその多様な製造者、素材、技術に敬意を表し、保存することです。財団では、世界中のクリエイティブな職人を中心とした文化運動、ホモ・ファベールを紹介しています。ホモ・ファベールの代表的なプロジェクトとして、次世代を対象とした教育プログラム、2年に1度開催される国際的な祭典、そしてオンラインガイドを行っています。

[homofaber.com](http://homofaber.com)

---